

佐川町の観光拠点よりホットな話題をご紹介します
さかわ観光協会
とステーション
公式 Facebook

10月のお休み
【さかわ観光協会】
佐川町甲1472番地1
旧浜口邸内
0889-20-9500
9:00~17:00
休館日：月曜 (祝日の場合翌日)

浜口さんちの秋まつり
古民家で季節の花を愛でながら、紅茶とケーキのセットを楽しみませんか？
牧野公園を中心に散策会も行います！

コラボカフェ
日時：10月17日(土)~18日(日)
10時~16時(ラストオーダー15時30分)
場所：旧浜口邸
①明郷園&とがのシフォン(17日のみ)
いちじくのロールケーキセット 750円
②明郷園&黒岩じりし(18日のみ)
栗のロールケーキセット 750円
※いずれも先着50名様

生け花展示
日時：10月17日(土)~18日(日)
9時~17時 ※観覧無料
場所：旧浜口邸

山野草散策会
牧野富太郎の聖地を歩く
秋の牧野公園山野草散策会
四季折々の山野草が楽しめる牧野公園を中心に散策会を開催♪海を渡る蝶・アサギマダラが飛来していれば観察会も行います。散策後は皆でお弁当を頂きます♪
日時：10月18日(日) 9時30分~12時30分 (佐川町役場正面玄関前に9時30分集合)
定員：20名
参加料金：2,000円(昼食・保険料込み)
申込締切：10月4日(日)
申込先：さかわ観光協会 電話 20-9500
※新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスクの着用をお願いします。

佐川町の魅力を再発見!! さかわ散歩 ~土本観光果樹園~
動画でも発信中!!

地域おこし協力隊 吉澤
昨年、友人と初めて訪れた際のことです。園主の土本さんから、りんごについて詳しく説明をしていただきました。その中で印象に残っているのは「りんごの赤い色は日中の寒暖差でつくもので味には関係ないんです！」という言葉です。思わず友人と「え〜！」と叫んでしまったことを覚えています。また先月、友人へ梨を送ろうとお伺いした際は、糖度が一番高くなる梨のおいしい時期を教えてくださいました。
“生産者さんと直接お話ができる”まさに観光果樹園ならではの魅力です。土本さんが育てたおいしい果実と、それにまつわるお話を聞きに、ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか？



りんご狩り 8月中旬~11月下旬
梨狩り 9月上旬~10月下旬
入園料(食べ放題) 大人 700円
小学生 500円 幼児 400円

ものづくりのある生活 vol.4 “段ボールあみバスケット編”

発明ラボでは、ものづくりのためのデジタル工作機器を利用して、自分だけの日用品や生活雑貨が作れます。今回は身近なもので作れるエコなバスケット作りを、スタッフの松田がお教えします！



畑で野菜を育てているのですが、お裾分けで配りにいく際に汚れを気にせず使えるものが欲しい。そう考えていると、バスケットを作りたくなりました。丈夫で軽くて、扱いやすい物といえば竹ですが……。

材料：段ボール H400×W500×D400 4枚
木工ボンド 1個

1 身の回りから素材を探す
2 アイデアを考える
3 素材を加工し、組み上げる
4 完成！
素材を新たに買うのもなあ……と思い、身近にある材料を探していると、片付け損ねている段ボールが目にとまりました。コレを使おう！
段ボールは柔らかい割に強度がある点が竹に似ています。竹籠を編む要領で、段ボールでもバスケットを編めるのではないかと発想を膨らませます。
まっすぐで幅が揃った竹ひごならぬ“段ボールひご”を作るために、レーザーカッターで均一にカットし、交互に組み上げていきます。
編み上がったバスケットに、フチと取手をつけたら完成！持ち手は手作業だと難しい、細かな装飾を施しました。底は意外と丈夫です。

ハツメイコラム いろんなものを観察し、違う視点から“真似”してみる

みなさまこんにちは、スタッフの松田です。秋が近づき、ものづくりがしやすい時期がやってきましたね。さて、何か作ろうと思ってもアイデアがイマイチ膨らまない、という方へ、僕の考えるものづくりで一番大切な事をお伝えしたいと思います。それは“色々なものを観察して真似をしてみる”こと。世に出ている物のほとんどは何かの真似で出来ている……と言うと語弊がありますが、デザインの多くは既存のモノを違う視点から見たり、組み合わせたりする事で出来ています。今回ご紹介したバスケットのアイデアも、竹籠を真似るところから始まり、発明ラボという環境を足して考えついたものです。このように普段から色々なものを様々な視点から観察して覚えておくことで、いざアイデアを考えるときに「あ、この前見たアレが使える！」というネタになります。アイデアの種は、意外と身近なところにたくさん転がっていますよ。

